

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」藤枝校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・法令を遵守したスペースを確保しております。 ・お子さんの特性に配慮して、集中して取り組むことのできる部屋を選んで支援を行っています。 	
	②	職員の配置数は適切である	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士1名以上配置（常勤換算による算定）しております。 	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・構造化し部屋を分けわかりやすくしております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手すりはついていませんが、室内はバリアフリーになっております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝欠かさず清掃活動を全職員にて実施しております。椅子やドアノブ、床、下駄箱等も除菌スプレーにて除菌しています。 ・不必要なものは部屋に置かずに、のびのびと過ごすことのできる空間となっています。 	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼での支援共有やモニタリング会議などを通して、情報の共有を図っています。 ・お子さんの課題に合わせたプログラムを作り、支援後に見直しを行っております。 	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年実施し意向を把握し業務改善に努めております。 	

	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1	・定期的に更新しております。契約の際にブログやホームページについて保護者に説明を行っております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		・第三者評価は現在未実施ですが、検討中です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	・社内研修や市役所主催の研修会などに全職員が参加しております。参加した職員の研修報告を共有することで支援の質の向上に繋げております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	・アセスメントをもとに全職員でモニタリング会議を行い情報共有に努めています。 ・特性や必要な課題について、的確に見直して支援計画に繋げています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	・太田ステージ・N Cプログラム・コグトレなどを活用し、アセスメントをおこなっています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	・更新のある際に速やかに差し替えております。 ・支援後のフィードバックや事業所内相談支援などを通して家族支援に取り組んでおります。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	・個別支援計画書に沿って支援を行っております。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	・職員全体で立案し検討し実施しております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	・常にお子さんの発達や興味関心を意識して活動プログラムを作成しています ・更にその日のお子さんの状態に応じ量や内容を調節しております。 ・季節に応じた内容や、学校行事と併せ	

				た指導内容を行っています。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの様子や必要な課題に合わせて、個別活動と共に集団での療育を確保しています。 ・年長児には、就学に向けた集団プログラムを実施しています。 	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、ミーティングを実施しています。その日の流れや役割分担などを周知しております。 	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝のミーティングの際にお子さんの情報共有を行う時間を確保しています。 	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの様子を細かく記入して、次回の支援の課題設定に活かしています。 ・支援記録にプログラムのねらいや結果を記載することで支援の検証や改善につなげています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当以外が支援を行うことで新しい気づきを支援内容の見直しや改善、違う角度からのアプローチに役立てております。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・計画期間（6ヶ月）ごとに会議内でお子さんの事例を共有・議論し計画の見直しの必要性を判断しております。 	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者と担当職員（場合によってはどちらか）が出席し、日ごろの表れを伝えると共に他機関との連携が図られております。 ・サービス担当者会議に出席して、お子さんに関わる職員との連携を深めたり、保護者と積極的に話したりすることで安心して通う事ができるように努めています。 	

②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	・顔の見える関係性が構築できるよう取り組んでおります。	
②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	5	・現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。お子さんの表れを共有しております。	・ご利用頂く場合は各専門機関との連携を図り支援を行います。
②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	5	・現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。 ・協力医へ流行性疾患など必要に応じて電話連絡を行っております。	・ご利用頂く場合は主治医との連絡体制を整え、主治医の指導の下を行います。
②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・退所の際はモニタリング報告書を作成し情報共有できるようにしております。 ・モニタリングの電話で園の様子を聞いたり、園の先生がきらりに来て療育を見学したりするなど、情報共有を図っています。	・保護者の方のご希望に応じて情報共有と相互理解を図ってまいります。
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・退所の際はモニタリング報告書を作成し情報共有できるようにしております。 ・相談支援事業所に報告し共有しています。	・保護者の方のご希望に応じて情報共有と相互理解を図ってまいります。
②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	・充実した研修に職員が参加し実践に取り入れております。	
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3	・機会に恵まれておりません。 ・地域のお子さんとの交流を企画しております。	
②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	1	・児童発達支援管理責任者が代表で参加しております。	
③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	・毎回療育終了後にフィードバックの時間を設けております。ご希望があれば事業所内相談支援も行っております。	

				・きらりでの様子を共有したり園や家庭での姿を聞いたりしてお子さんの理解に努めています。		
	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5	1	・お子さんへの対応について適切な方法を一緒に考えております。 ・就学を控えた年長児の親御さんを対象に家族支援のプログラムをおこないました。	
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	・契約時、内容変更があった際、児童発達支援管理責任者よりご説明しております。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	・児童発達支援管理責任者より契約時（あるいは契約内容の変更があった際は随時）実施しております。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	・毎回の支援終了後に保護者の方へのフィードバックの時間を設けております。相談しやすい環境づくりを心掛けております。 ・保護者から悩みや相談を受けた際は、事業所内相談支援を活用しながら保護者支援を行っています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	・例年保護者向け講習会を開催しております。 ・保護者同士が交流を持つことができるようなイベントを行って、不安な気持ちを軽減したり楽しく話したりできる機会をつくっています。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	・相談窓口を設置し電話による相談、来所による面談を行っております。	

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて定期的に更新し掲載しております。 ・LINE やブログで活動やイベントの報告をおこなっています。 	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0		<ul style="list-style-type: none"> ・全職員取り扱いに注意するよう徹底していきます。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的支援ツールを利用したり書面で分かりやすくしたりするなどの配慮をしております。 ・発語がなくてもやりとりが伝わっていることを感じられるように、言葉がけを積極的に行っています。 	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館見学や消防署見学など地域との交流の機会をつくっています。 	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを策定し職員周知を行っております。月1回の防災訓練の中で不審者対策に取り組んでおります。 ・感染症対応の研修会に参加し周知徹底していきます。 	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回実施しております。 	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時と年1回面談シートの記入を保護者をお願いしております。面談シートに記載がございません。 	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時と年1回面談シートの記入を保護者をお願いしております。面談シートに記載がございません。 ・イベント等で飲食を行う際には改めて食物アレルギーについて全員の保護者に確認をしています。 	

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書を作成することで安全性への意識を高め、大きな事故を未然に防ぐように注意しております。 	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会の定期研修の他、年1回虐待防止の全職員対象に研修を行っております。 	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	<p>に契約時に重要事項説明すると共に、必要のあるお子さんに関しては個別支援計画書に記載しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関の鍵の施錠において保護者に説明し同意を得たうえで、必要時のみ安全な療育方法の一つとして取り入れています。 	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤枝校 保護者等数（児童数）：27 回収数：22 割合： 81 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	7	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・場所がら仕方のない事なのですが、もう少し教室が広く、できたら駐車スペースが欲しいです。 ・個室はたくさんあるが体を動かせるような広いスペースはないから。 ・マンツーマンなので、丁度良い広さ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令を遵守したスペースを確保しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な質問にお答えいただき、アドバイスもいただいております。子供自身、変化を感じられます。ありがたいです。 ・配置人数はわからないが、専門性は適正である。 ・心理士の先生が居て相談しやすいです。 ・課題の難易度（明らかに優しすぎる）の選択に対し疑問に思うことがあった。 ・一方で今必要としている課題を上手に盛り込んでバリエーションに富んで行って頂ける時もあった。 ・フィードバックで狙いや説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。保護者の方と一緒にお子さんの成長の瞬間に携わることができとても嬉しく思います。 ・法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士1名以上配置（常勤換算による算定）しております。

						をしてくれたので、その場で意見交換が出来た時もあった。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・OTには最適な環境である。 ・古い建物のようなのである程度はしょうがないかもしれませんが。トイレはバリアフリーではありません。 <ul style="list-style-type: none"> ・室内はバリアフリーになっております。 ・お子さんが通る廊下や、室内に置かれた不要なものは排除して転倒の危険を防いでいます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・壁が薄く隣の音が聞こえてきてしまう。 ・よく整っていて、清潔な環境である。 ・壁が薄く隣の教室の声や物音がすごく聞こえるので改善が必要です。 ・毎朝職員の皆さんがお掃除をして下さっていて清潔です。しかし建物そのものが古いようなので広さという点ではやはり微妙なところだと思います。 <ul style="list-style-type: none"> ・建物の構造上、音に敏感なお子さんの支援は比較的静かな奥の部屋を利用するなど、特性やプログラム内容に合わせて利用する部屋を決めております。今後もお子さんの特性にあわせた環境設定に努めてまいります。 ・開所の中で比較的来所するお子さんの少ない時間に清掃を行うようにしております。換気・消毒もお子さんの利用ごと行っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての利用の時に聞いたきりでまいち取り入れられているのか実感としてない。 ・繰り返し学習なので、一步一步であるけれど、学んでいる。 <ul style="list-style-type: none"> ・支援やフィードバック、面談等でニーズの把握し、計画を作成しています。 ・お子さんの発達や興味関心を意識したプログラムを工夫しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な判断でやっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所作成の支援計画に基づいて個別支援計画書を作成しております。モニタリングを半年ごとに行い支援内容の見直しを行っております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の計画書や保護者から

							のモニタリングを基に全職員にて会議を行い、個別支援計画書を作成しております。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担当以外が支援を行うこと支援内容の見直しや改善、違う角度からのアプローチに役立てております。 ・今後もスローステップで達成感を味わえるようお子さんの成長に合わせたプログラム構成を行ってまいります。 	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	0	6	8	<ul style="list-style-type: none"> ・機会に恵まれておりません。 ・現在、地域のお子さんとの交流を企画しております。 	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	0	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明をしてくださっています。 	・契約時や変更のあった際にご説明いたします。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・やっております。 	・契約時とその後は誕生日更新の6か月毎に個別支援計画書の見直しを行いご説明させていただいております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	4	2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の振り返りはあるが、定期的な面談がある訳ではないので、困り感を共有しにくい。 ・授業後に先生と話しをする機会があり、そこで学ぶことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんへの対応について適切な方法を一緒に考えております。 ・就学を控えた年長児の親御さんを対象に家族支援のプログラムをおこないました。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	3	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の振り返りはあるが、定期的な面談がある訳ではないので、困り感を共有しにくい。 ・授業後に話しをする機会があるので、そこで、コミュニケーションをとっています。 	・支援の様子を見たり一緒に参加したりしていただくことで共通理解できるよう心掛けております。

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	1	4	・回数が少ない。	・契約時と誕生日更新の6か月毎にモニタリングを行っております。事業所内相談支援も随時行っておりますので何かありましたらお声掛けください。家や園での様子を伺い、一緒にお子さんにとってより良い方法を考えていきたいと思っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	6	5		・例年保護者向け講習会を開催しております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1	1	7	・子どもの能力のばすことに特化しているため、親は相談しにくい。	・ご意見ありがとうございます。相談しやすい環境づくりに努めるとともに、事業所内相談支援等を周知してまいります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	5		・顔の見える関係で話しやすいように心掛けております。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	1	1	1	・玄関ホールや廊下に貼っています。	・きりりでの活動を知りたい方もいらっしゃるためホームページにて発信させていただいております。写真にはスタンプなど加工し個人が特定できないような配慮をしておりますが、契約時やその都度、掲載を希望されないか確認をいたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17	2	0	3		・全職員取り扱いに注意できるよう徹底してまいります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	21	0	0	1		・廊下の壁に貼りだしています。いつでもお手に取ってご覧いただけます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	0	0	6	・避難訓練をやっています。	・毎月1回職員による地震・火災・不審者・水害などを想定した避難訓練を行っております。親子参加も行っております。避難訓練の実施報告を靴箱上の掲示板に掲示してあります。

							すのでご覧ください。また、避難場所についても玄関に掲示してありますのでご確認お願い致します。
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	2	0	<p>・最近自身の意見を言えるようになってきて、疲労により（きらりへ）行くのが嫌だという主旨の発言が毎回あります。到着後はグズグズしてますが、先生達の適切な誘導により何とか離脱することなく行えています。</p> <p>・その日のお子さんの様子に合わせて支援内容の調整をおこなっております。「いやだな。きらりに行きたくないな」と思いながら来所した日でも「ああ楽しかった」という気持ちになって帰ることが出来るように心掛けて支援しております。</p>
	③	事業所の支援に満足しているか	19	3	0	0	<p>・特性をわかってくださって優しく接して下さる先生方が、息子は大好きです。息子の気持ちや言っていることを丁寧に汲み取って言語化して下さり、わがままを言っても受け入れ、その上で本人を納得させながら適切な指導をして下さって、毎回安心して見させていただいています。先生方から学ぶことが多く、家でも先生の真似をして息子に声をかけると、嬉しそうに反応してくれます。いつもありがとうございます。</p> <p>・こどもの能力をあげることは満足しているが家族への支援も充実させてほしい。</p> <p>・通常級進級予</p> <p>・お子さんの成長の瞬間に携わることが出来ることに感謝しております。保護者の方と一緒に歩んでいきたいと思っております。今後もよろしく願いいたします。</p>

					<p>定のため今季で一応卒業予定ですが、約2年非常にお世話になりました。特に所長の平野先生の初めのお導きがあつてこそと思います。どの先生方にも真摯にご対応頂き感謝以外にありません。</p>
--	--	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。